



# どんぐり



文字・イラスト 小学部・高等部  
丹波市春日町棚原3098-1 TEL: 0795-75-1737  
Email: Hikami\_shien@pref.hyogo.lg.jp  
URL: <http://www.hyogo-c.ed.jp/~hikami-sn/>



## 「馬のように前進、飛躍する一年になりますように」

校長 西岡 美智子

あけましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

今年 は午年です。例年以上に馬力を上げて、駆け抜ける馬のように邁進していきたいものです。何事も「うまくいくことを願いつつも、「万事塞翁が馬」といわれるように、人生の幸不幸は予測できないもので終わってみないとわかりません。また、「馬は乗ってみよ、人は添うてみよ」というように、何事も経験してみないと本当のところはわからないものです。いろいろな人たちと繋がり、馬が合う仲間たちに出会って協働し、一喜一憂しつつも、うまい話にはだまされず、時にはうまいものを食べながら、冷静に状況を見極め、馬のようにぱっかぱっか前進し、飛躍する一年にしていきたいと思えます。

3学期が始まり、各クラスでは書き初めなど新年ならではの活動に取り組んだり、一年の目標を立て廊下に掲示したりしています。目標や願いを考えたり書いたりする子どもたちの表情や姿を見ていると、こちらまでエネルギーをもらえます。今年も、子どもたちのこの目標や願いに答える教育、子どもたちの成長を支え、子どもたちが自らの可能性を最大限に伸ばし、自分らしく、安心して学べる環境づくり、教育活動に教職員一丸となって取り組んでまいります。

また、先日1月16日、今年も多くの関係機関の皆様にご協力をいただき、「氷上防災の日」を本校で実施することができました。子どもたちは保護者の皆様と防災に関する様々な体験をし知識を深めるとともに、関係機関の皆様には本校の子どもたちの様子や取組などについて知っていただくよい機会となりました。ご協力いただきました皆様に心より感謝申し上げます。災害はいつどこで起こるかわかりません。日ごろからの様々な方々との繋がり、心がけ、備えが大切であると、改めて痛感いたしました。

これから学年末に向けてまとめ時期となります。厳しい寒さが続きますが健康に留意いただき、引き続き本校教育活動へのご理解とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

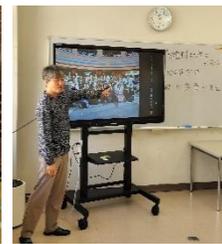


## 氷上防災の日（総務部）

令和8年1月16日（金）に本校2年目となる氷上防災の日を実施しました。今年も児童生徒、職員、保護者の皆様の防災意識をさらに高めるために陸上自衛隊、兵庫県警、一般社団法人 am\*am、パン工房むぎはな、映像制作会社 IZANY、春日学園、学校運営協議会委員、福岡大学商学部教授中島賢一様等、様々な分野の方に協力をいただきながら防災訓練を実施しました。

自立活動室では災害時の警察の役割についての講話、体育館ではドローン体験、避難所生活体験、緊急時災害時における物品の展示と体験、特別棟ではロープワーク体験、災害時における特殊機械の体験、担架体験、水消火器体験、能登半島地震とe スポーツの講話等を実施していただきました。また、グラウンドでは兵庫県に1台しかない災害用車両「ユニモグ」、キッチンカー、中央廊下ではや事業所のパン提供による炊き出しをイメージした体験をすることができました。

児童生徒と保護者が一緒に移動しながらそれぞれのブースを回りました。いろいろな体験ができ、みんなで防災意識を高めることができました。いざという時に備えるための知識を得ることもできました。



## 進路合同セミナー（キャリア教育部）

12月12日（金）に本校体育館で進路合同セミナーを行いました。本校と関係を密にする市内外21か所の関係機関、福祉事業所に来ていただき、高等部、中学部の一部生徒、保護者を対象に説明会および、体験会をブース形式で行いました。

生徒たちは、それぞれ興味のあるブースへ話を聞きに行き、その事業所でされている作業の一部を体験させていただくことで、進路選択に向け貴重な情報を得ることができました。

参加して下さった関係機関にとっても、私たちにとっても、お互いを知るよい機会となりました。保護者からは「卒業後のことがイメージできた」、事業所からは「生徒に事業所のことを知っていただいたり、保護者様の想いを知ることが出来たりする良い機会になった。」と感想が聞かれるなど、大成功でした。

今回、快くご参加、準備して下さった関係機関、福祉事業所の皆様に深く感謝申し上げます。



とができました。その後は、チーム対抗のモルックで交流を深めました。初めての方も多量中、生徒の応援を受け、ゲームを楽しむ姿が見られました。最後はプレゼントの交換やお見送りをしました。交流を通じてお互いの距離がぐっと縮まった一日となりました。

春日ライオンズクラブの皆さま、ありがとうございました。



## 新春書初め大会 (小学部 中学部 高等部)

1月9日(金)に高等部、13日(火)に小学部と14日(水)に中学部が書き初めをおこないました。

高等部は、社会コースが『おくのほそ道』の冒頭文を、生活コースが葉祥明の詩「生きているって…」を分担して長半紙に書き、共同作品として仕上げました。小・中学部は、画仙紙といわれる大きな紙(横35cm、縦136cm)に、好きな言葉や今年の抱負、お正月にちなんだ言葉などを伸び伸びと、力強く書き上げました。

小学部から2点、中学部から3点を「第48回丹波の森 新春書き初め展」(1/21(水)~1/25(日)丹波の森公苑)に出品します。また、2/21(土)~22(日)の「春日新春書道展」(春日体育センター)には、作品を展示しますので、ぜひご鑑賞下さい。



## 春日ライオンズクラブとの交流 (中学部)

12月11日(木)、春日ライオンズクラブの皆さまと交流会を実施しました。はじめに対面式と自己紹介を行い、生徒たちは緊張しながらも自分のことをしっかり伝えるこ

## 出張らあ祭感謝祭 (高等部)

12月5日(金)に出張らあ祭感謝祭を実施しました。今回は、らあ祭の方々との交流として生活コースはeスポーツ交流、社会コースでは夢の発表を実施しました。

生活コースでは、UDe スポーツを使用して対戦したりみんなで応援したりと大盛り上がりでした。社会コースでは、自分の好きなことや目標、夢をらあ祭の方に伝えようとコーチングの授業で準備してきたことを発表しました。夢を発表した後は、みんなで「いいね!!」と応援する気持ちを表現しました。らあ祭の方々にも応援していただきました。また、今回は醤油ラーメンをいただきました。

たくさんの生徒がおかわりをしてお腹を満たすことができました。お礼としてメッセージカードとともに、作業学習で作った作品をプレゼントしました。らあ祭感謝祭の皆様、ありがとうございました。



今年度の学校通信『どんぐり』は、隔月発行となります。

(4月、6月、9月、11月、1月、3月を予定)

毎月の行事予定につきましては、各学部通信または本校内HP「年間・月別行事予定」(二次元コード参照)をご覧ください。

